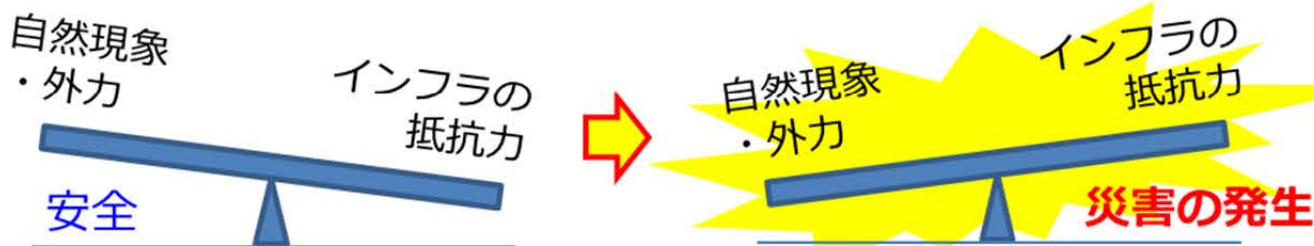


多発する雪氷災害の軽減・防除に向けた観測・評価技術の開発

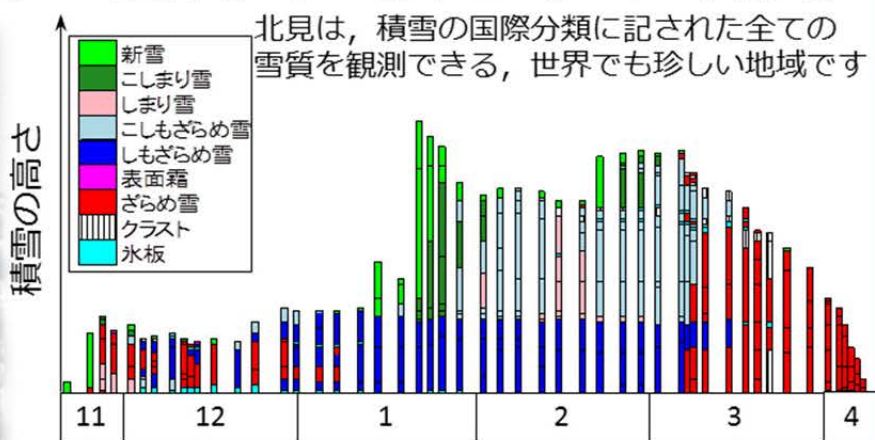
「災害」が発生する条件は？

自然現象・外力 > インフラの抵抗力



★気候変動に伴う雪氷環境の変化により、今後、災害が増える可能性あり！

雪氷災害を軽減・防除するための研究



積雪の層構造の変化 (2015/2016 北見)

積雪の層構造や物性値を調べ、その時点の雪の状態を読み取る
→ インフラの抵抗力と照らし合わせ、安全性を検証する研究

★私たちが各地で実施している積雪断面観測の実施回数は年80回を超えており、これは国内外を通じトップ水準です。冬季は、放射・気温・降水量など気象観測も実施しています。

★2017年度から始まる新科目「地域と環境」(予定)では、雪氷学の実習を計画しています。皆さんも入学後の早い時期に私たちの雪氷観測に参加することができます！

詳しくは、Facebookページ
「北見の積雪観測情報」をご覧ください。
<https://www.facebook.com/kitamisnow/>